

第 5 回日野市指定管理者候補者選定委員会議事要点録

日 時	令和元年 10 月 1 日（火）午後 1 時 30 分～午後 2 時 00 分
場 所	市役所 5 階 501 会議室
出 席 者	坪島委員長、奥住委員、金城委員、比留間委員、小平総務部長、大島企画部長、宮田まちづくり部長
議 題	指定管理者を導入する施設の説明及び採点表の説明
事務連絡	事務局より、事務的な確認を行った。 今後の日程 10 月 1 日(火) 第 5 回選定委員会。概要説明等。（市営自転車等駐車場分） 10 月 2 日(水) 第 6 回選定委員会。市長への報告会（児童館分）。 10 月 4 日(金) 第 7 回選定委員会。指定管理者応募事業者によるプレゼンテーション及び採点。（市営自転車等駐車場分） 10 月 11 日(金) 第 8 回選定委員会。まとめ。（市営自転車等駐車場分）
議 題	指定管理者を導入する施設の説明及び採点表の説明 市営自転車等駐車場（全 38 施設） 道路課より ＝主な質疑＝ （質問）採点表の 3-⑥「専門的な知識・技能・設備は確保されているか」の「内容」欄と「具体的選定内容」欄が合わないのではないか。 また、採点表にプレゼンテーションする方を評価するところがない。採点表の 5-②の前位に入れてはどうか。 （事務局）採点表の 3-⑥の「内容」欄と「具体的選定内容」欄が合わないのではないかと、ということについては、苦情対応等について、事業者ならではの専門的な知識・技能等についても、事業者からプレゼンテーションしてもらうように、主管課から伝えていただきたい。 プレゼンテーション自体の評価については、主管課より事業者へ、プレゼンテーションについても評価することを伝えていただきたい。 また、このご指摘は次回以降の参考にさせていただく。 （意見）プレゼンテーションの良し悪しを評価をするのはいかなものか。 プレゼンターの熱意が現場に反映されるわけでもないという反省があったと記憶している。 （意見）プレゼンターの熱意をかって良いのではないか。 （質問）応募事業者の中に現指定管理者がいるが、今、設置している機械をそのまま使うということで良いのか。機械は安定しているのか。修繕等はいらないか。また、募集要項には、無料駐輪場は長期間置いてある自転車を撤去するようになっているが、今回の応募事業者の提案を見ると、無料駐輪場は巡回しない

次回説明	となっている。これはどうなのか。 (主管課) 機械の運用は安定していると考えている。 また、無料駐輪場については、個人情報も絡むので、今でも市が関わっている。 今後も、無料駐輪場についても違法駐輪が無いようにしていく。 (質問) 採点表の 3-⑥の施設の管理運営の実績はどうなるのか。 (主管課) 応募事業者は、現在、393 施設管理しているので、点数は「5 点」という認識である。 (質問) 実績を施設数でできた理由は何かあるのか。 (主管課) 経験がある方が、トラブルが少ないのではないかという考えである。 (質問) 募集要項の応募資格に 10 年以上の実績とあるが、実績が無い事業者は、意欲があっても受けられないのか。 (主管課) 今回に関しては、実績が無いと応募資格が無い。 募集要項作成前に事業者から相談があれば、検討する。 (質問) 今年度当初の募集が不調になった理由は何か。 (主管課) 他市でコンプライアンス上の問題が発生し、現指定管理者の 2 者の共同事業体のうちの 1 者が応募しなかったためである。 (質問) 採点表 1-②「市民の平等な利用が確保されているか」と 1-⑥「障害者差別解消法に基づき適切な施設運営を行う体制が整えられているか」の違いは何か。 (事務局) 採点表 1-⑥は法律に基づく対応である。具体的には、適切に法の趣旨を理解し、従業員に対して周知を行っているかということである。採点表 1-②は、子供や高齢者等もっと広く対応しているかということである。障害者だけでなく、サービスの工夫ができるかどうかということである。バリアフリーの考え方で、ハード面を含むものである。 事務局より説明。 ①資料の取り扱いは、外部へ漏れることの無いように充分注意するようお願いした。 ②事業者との接触がないよう注意をお願いした。 ③質問は主管課（道路課）又は企画経営課へ連絡することとした。 ④事業計画書と採点表は次回持参してもらうようお願いした。 次回 10 月 4 日（金）13:30～ 市役所本庁 5 階 505・1 会議室 ～第 5 回日野市指定管理者候補者選定委員会終了～
-------------	--